

※昨日は早朝からの仕事のため号外の配信を休載とさせていただきます。

① ウォーレン・バフェット

米投資会社バークシャー・ハザウェイを率いるウォーレン・バフェット氏。
「投資の神様」とも呼ばれる同氏の「日本株買い」に注目が集まっています。
5大商社への保有割合が7.4%に上昇。

次はどこか・・・

ということで、昨日は日本株全体が上昇しました。

また「黒船」ですね。

日本はどうも自ら変ることができない国民性のようです。

【三菱商事(3年)】



② 国内金価格

国内金価格は4営業日ぶりに過去最高値を更新。

指標となる地金商最大手の田中貴金属工業によると、11日の金の小売価格は1グラム9456円でした。

純金上場信託(1540)も8138円(+61円)まで上昇。

【純金上場信託(1540:3年)】



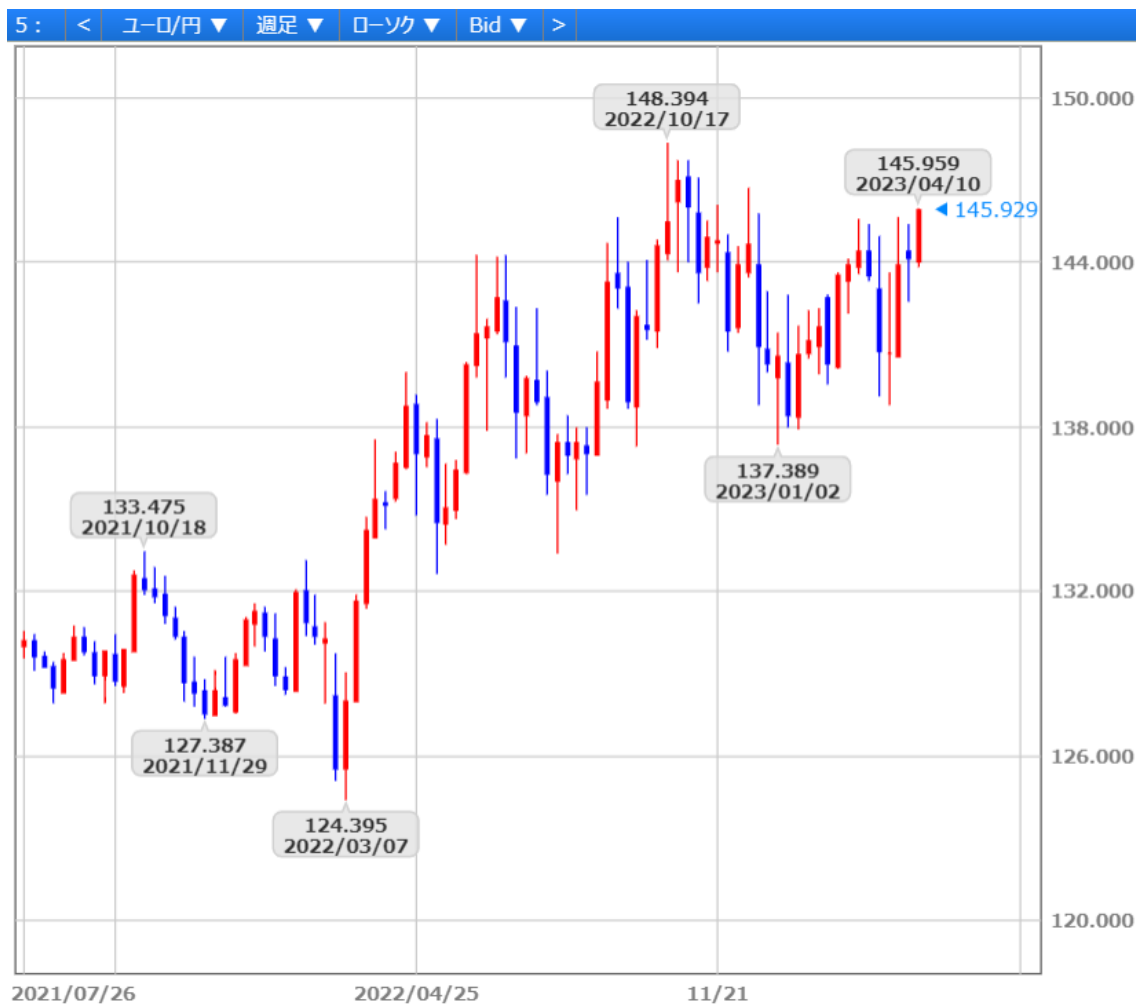
③ 為替

日銀植田新総裁の記者会見以降、日本の金利は当分上がらないと判断した投資家による米ドル・ユーロ買いが顕著に。

特にユーロは、まだ金利上昇が続くと見られ 146 円近くまで上昇。

5 月の利上げ後、大きく反転すると予想します。

ちなみに、本日 21 時 30 分に米 CPI の発表がありますので、特に米ドルは大きく変動することが予想されます。コア指数の伸び率に注目してください。



④ 米国景気

ニューヨーク連銀が 10 日発表した 3 月の消費者調査によると、1 年前と比較して融資を受けることが難しくなると回答した米消費者は 58.2%と過去最多になった。

過去最多という点が米国の現状を表していると思います。